

令和6年度事業報告書（概要）

令和6年4月 1日から

令和7年3月31日まで

1 配合飼料価格差補てん事業

（一社）全日本配合飼料価格畜産安定基金との配合飼料価格差補てん契約（令和3年度～令和6年度）に基づき、業務を実施する。

① 令和6年度契約数量（畜種別）（単位：戸、トン）

畜種別		乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	その他	計
契約数量 （当初）	件数	93	92	8	34	5	1	233
	数量	29,708	38,227	14,693	295,524	85,416	1,100	464,668

② 契約数量変更並びに解約（単位：戸、トン）

期 別	件 数	数量（トン）	備 考
第2四半期			
第3四半期	△ 1	△ 80	廃業：1件
第4四半期			
計	△ 1	△ 80	

③ 通常補てん積立金（単位：戸、トン）

期 別	人員	飼料契約数量	積立金単価	積立金額	全日基への納付日
第1四半期	233	115,446	800	92,356,800	2024/4/26
第2四半期	233	112,765	800	90,212,000	2024/6/26
第3四半期	232	121,761	800	97,408,800	2024/9/25
第4四半期	232	114,616	800	91,692,800	2024/12/25
合 計		464,588	—	371,670,400	—

注）令和2年度の積立金は免除

④ 別途納付積立金

件 数	対象数量(トン)	単価（円/トン）	納付額(円)	備 考
—	—	—	—	

⑤ 配合飼料価格差補てん金の交付

(単位：戸、kg、円/トン、円)

期 別		件数	補てん対象数量	種類	単価	補てん金額	交付日
1 四 半 期	R5-1(分割)	229	107,134,748	通常	1,057	113,241,378	2024/ 5/17
	R5-2(分割)		104,484,195	通常	400	41,840,361	
	R5-3(分割)		113,579,097	通常	627	71,214,051	
	合 計	—	—	—	—	226,295,790	
2 四 半 期	R5-2(分割)	224	104,451,995	通常	1,450	151,455,383	2024/ 8/19
	合 計	—	—	—	—	151,455,383	
合 計		—	—	—	—	337,751,173	

注 1) 購入数量 0 kgを除く

2) ダブルメーカー加入契約者はメーカー毎にカウント

3) 令和 5 年度は緊急補填事業で 4/10 が国庫であり、異常として集計

4) 各数値は契約解除した農家分を合算して示す

2 飼料価格高騰緊急対策事業

飼料価格の急激な高騰を受け、生産者に対し、配合飼料価格の一部を支援する岡山県単独事業を実施した。

(単位：戸、kg、円/トン、円)

期別	件数	対象数量	単価	交 付 額	交 付 日
R5 第 4 四半期	225	107,113,840	(*)	317,918,348	2024/7/16
R6 第 1～3 四半期	232	334,989,199	2,800	937,969,742	2025/3/25
合 計	—	—	—	1,255,888,090	

注 1) 購入費負担は各期の価格差補てん事業における対象数量

2) 令和 5 年度第 4 四半期(*印)の交付単価は次のとおり

乳用牛：6,400 円/トン、肉用牛：6,600 円/トン、豚：4,500 円/トン、鶏等：2,300 円/トン

3 畜産環境整備リース事業

(一財) 畜産環境整備機構が実施するリース事業を次のとおり実施した。

① 令和 6 年度畜産高度化支援リース事業の借受状況

(単位：円 (税込))

番号	借受開始日	種別	施設機械等の名称	取得価格	末端借受者	備考
R6-1	2025/3/10	直接	養豚排水施設	8,360,000	K	環境

② 令和 6 年度貸付料等の償還

(単位：円)

区分	契約数	リース方式	貸付料(税込)	譲渡代金(税込)	保険料等	計
合 計	6	直接	3,867,474	2,098,008	56,980	6,022,462

③ 令和6年度再貸付手数料等

(単位：円)

交 付 区 分	交 付 額	交 付 対 象
再貸付手数料	19,517	H24.10.1以降の契約分でR6.4～9月まで貸付料が納入されたもの
再貸付手数料	3,544	H24.10.1以降の契約分でR6年10月～R7年3月に貸付料が納入されたもの
合 計	23,061	

4 肉用子牛生産者補給金制度事業

(一社)岡山県畜産協会からの受託により次のとおり実施した。

① 個体登録頭数

(単位：頭)

区 分	黒毛和種	そ の 他 肉専用種	乳 用 種	交 雑 種	計
R6年4月～R7年3月	0	0	1	971	972

注) 契約生産者 7 戸

② 品種別積立頭数および積立金額

(単位：頭・円)

黒毛和種		その他肉専		乳 用 種		交 雑 種		計	
頭数	積立金	頭数	積立金	頭数	積立金	頭数	積立金	頭数	積立金
0	0	0	0	2	0	834	658,400	836	658,400

③ 生産者交付金の交付状況

交付実績なし

5 肉用牛肥育経営安定交付金制度

(一社)岡山県畜産協会からの受託により次のとおり実施した。

① 個体登録申込頭数

(単位：頭)

黒毛和種	乳 用 種	その他肉専	交 雑 種	計
1,484	444	1	6,017	7,946

注) 契約生産者 23 戸

② 品種別積立頭数および積立金額

(単位：頭、円)

肉 専 用 種		乳 用 種		交 雑 種		計	
頭数	積立金	頭数	積立金	頭数	積立金	頭数	積立金
1,276	5,911,180	787	7,635,520	5,550	70,173,140	7,613	83,719,840

注 1) 契約生産者：21 戸

2) 早期出荷（登録後積立金未納付牛で出荷されたもの）を含む

④ 補填金の交付状況

(単位：頭、円、戸)

品 種	交付頭数	交付金額	延生産者	補 填 時 期
肉 専 用 種	633	29,110,968	88	R6 年 5 月～R6 年 10 月、R7 年 1 月
乳 用 種	734	29,178,638	42	全期間
交 雑 種	2,189	33,515,107	47	R6 年 6 月～10 月
合 計	4,735	91,804,713	177	

6 肉豚経営安定交付金制度

(一社)岡山県畜産協会との再委託契約に基づき次のとおり実施した。

① 契約頭数及び生産者積立金等

契約生産者数：3 戸、契約頭数：26,376 頭、積立金額：6,857,760 円

積立金単価：1 頭当たり 260 円

② 補填金の交付状況 交付実績なし

7 家畜疾病経営維持資金利子補給事業（岡山県）

令和 4 年第に県内で発生した「高病原性鳥インフルエンザ」発生農家において、経営の維持・継続のために必要な経費を金融機関から借り入れた場合、末端貸付利子を 0 % となる貸付契約を行った金融機関に対し利子補給を行った。

① 対象頭数及び補填金交付額等

(単位：件、頭、円)

対象金融機関	貸付額	交付額	交付日	備考
K 銀行	80,000,000	822,246	2024/11/1	Y 農家

8 会員の異動

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

区 分	期首会員	退 会	入 会	期末会員	備 考
飼料メーカー	12	—	—	12	
飼料荷受組合	12	—	—	12	
特約店・生産者等	14	—	—	14	
合 計	38	—	—	38	

11 その他

① 総会、理事会の開催状況

会 議 の 名 称	開催日	開催場所	備 考
1) 令和 6 年度肉用牛肥育経営安定交付金制度事業説明会	R6/4/18	県獣医師会館	・事業の概要並びに注意点について ・現地調査の実施について ・第 3 業務対象年間開始に伴う準備について
2) 監事監査会	5/16	県獣医師会館	・令和 5 年度事業報告書及び収支決算報告書について
3) 令和 6 年度第 1 回理事会	5/23	アークホテル岡山	・理事長及び常務理事の職務執行状況について ・令和 6 年度の単位数量当たりの「別途納付金」の額について ・会員の退会について ・令和 5 年度事業報告書及び収支決算報告書について ・令和 6 年度収支予算書について（修正） ・令和 6 年度における役員報酬の額について ・理事の辞任に伴う後任理事の選任について ・第 4 9 回定時総会の開催について
4) 令和 6 年度 第 4 9 回定時総会	6/20	アークホテル岡山	・令和 5 年度事業報告書について ・令和 6 年度事業計画書及び収支予算書について ・令和 5 年度決算報告書について ・令和 6 年度における役員報酬の額について ・理事の辞任に伴う後任理事の選任について
5) 令和 6 年度第 2 回理事会	R7/1/23	アークホテル岡山	・理事長及び常務理事の職務執行状況について ・令和 6 年度事業実施状況及び収支の執行状況について ・令和 7 年度事業計画書及び収支予算書について ・令和 7 年度における会費の額及び手数料の額並びに徴収方法及び納付期限について ・臨時総会（書面）の開催について
6) 令和 6 年度臨時総会 （書面）	3/21	県獣医師会館	・令和 7 年度における会費の額及び手数料の額並びに徴収方法及び納付期限について

② 畜産団体主催会議等に出席（Web 会議を含む）及び現地調査等実施